



TSUCHIDO
IKUYUKAI

PRESS

主な内容

- 学校長・育友会会長 / 副会長挨拶…………… P.1
- 転入された先生から…………… P.2
- 入学おめでとう…………… P.3-4
- 体育参観日…………… P.5-6

- 修学旅行…………… P.7-8
- 仮校舎紹介…………… P.9-10
- 児童会紹介…………… P.11
- スポーツ活動…………… P.12
- 委員会活動報告…………… P.13
- 転出された先生からのメッセージ…………… P.14



学校長・育友会会長／副会長挨拶

学校長 土居 理恵

土堂っ子は輝くひとみを持っています！
～日々の誠実でひたむきな教育活動の
積み重ねで子供たちを育む～

令和3年度4月、尾道市立三幸小学校から校長として参りました土居理恵です。長い歴史と伝統のある土堂小学校に勤務できることに身の引き締まる思いです。

地域の皆様、保護者の皆様と連携を密に図りながら、共に子供たちを育てていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4月に赴任して、とても印象的だったことがあります。それは、子供たちの目がキラキラと輝き、「どんなことにも挑戦していこう」と子供たちから強い意気込みを感じたことでした。ここに「土堂っ子太鼓」をはじめとする本校の伝統と文化が創りあげた土堂小学校の空気感を感じ、さらにこの輝くひとみを持つ子供たちの力を伸ばしていかなければと意を強くしました。

教育は、一日一日の積み重ねです。教職員とともに、学校教育目標である「志を持ち未来を拓く子供の育成」に向け、日々の誠実でひたむきな教育活動を積み重ねて子供たちを育ててまいります。

9月から千光寺グラウンドの仮校舎に移りました。保護者・地域の皆様方には、沢山のご協力を頂き、スタートを切ることが出来ました。仮校舎に移り、強く感じていることがあります。土堂小学校は特に地域の方から温かいご支援を多大にいただいていた学校であると感じています。その地域の方からの支えが子供たちの大きな力となっています。今まで以上に学校発信で、保護者の皆様や地域の皆様としっかりとつながることが今必要なことだと強く思っております。保護者の方からの温かな関わりが子供たちの心の安定につながっています。地域の方からいただく言葉かけが子供たちの大きな自信となっていきます。ぜひ、引き続き土堂っ子を見守っていただければと思っています。よろしくお願いいたします。

今年、土堂っ子太鼓が30周年を迎えます。今、6年生を中心に土堂っ子太鼓訓とともに尊い教えを先輩から後輩へ受け継いでいます。勇ましく太鼓をたたく6年生を目をキラキラと輝かせながら憧れのまなざしで下学年が教わっています。脈々と受け継がれてきた大切にしたい土堂小学校の光景です。

育友会副会長 岡 顕彰

今年度も副会長を務めさせていただきます。岡と申します。

どうぞ宜しくお願いいたします。

新型コロナウイルスや2学期からの千光寺グラウンド仮校舎への移転など、子供たちの学習環境の

変化や生活パターンの変更などへの懸念が生じているものと思います。このような中でも、子供たちの学習や学校生活などへは工夫を凝らしながら対応していただいている教職員の皆様には大変感謝しております。

育友会活動は昨年度から行事も行えない状況であり、会員の中には不安に思われている方も多くおられるのではないのでしょうか。「子供たちのために」との思いを胸に、今後も活動していきたいと思っております。育友会活動の理念を理解し、今後ともご協力のほど宜しくお願いいたします。



育友会会長 松本 三佐子

平素より育友会活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

今年度、育友会会長を務めさせていただきます。改めてよろしくお願いいたします。

4月に20名の新入生を迎え、現

在253名の子供たちが土堂小学校に通っています。緊急事態宣言解除後の6月の体育参観日では、学校での元気な姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。また10月には6年生の修学旅行、11月には1～5年生の社会科見学、5年生の林間学校など、コロナ禍にあっても工夫をして参観や学びの機会を与えてくださった先生方に感謝申し上げます。

育友会員の皆さまにとっては、仮校舎移転に向けて不安の多い年度始めになったことと存じます。私たち育友会は「子供たちや先生方、各家庭にかかる負担が最小限になるように」との思いで協議を進めてまいりました。9月になり仮校舎に移転してからも、支えて下さる地域の方々や先生方のお陰で、子供たちは笑顔と共に学ばせていただいております。とても有り難く思っております。

今後の育友会活動や土堂小学校のあり方についても、これまで同様、地域の皆さま、先生方との連携を大切に、育友会会員である保護者の皆さまと共に進めていこうと考えております。子供たちが本来の力を発揮できる環境を整える為、また未来の子供たちの為に、引き続きご協力をお願い申し上げます。

育友会副会長 ^{おうち} 應治 拓孝

平素は育友会活動に、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年に引き続き、副会長を務めさせていただきます。應治と申します。

昨年度から続く、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、小学校生活をはじめとして皆様の生活自体に大きく影響を与えることとなりました。

そのような中、2学期からの、仮校舎での授業の開始は、児童、保護者の皆様には、大きな心配と負担になったことと思います。ご協力ありがとうございました。

コロナ禍における行事の在り方、育友会活動の在り方は、今後、検討していくことになるかと思いますが、児童のことを第一に考える中で、土堂小学校の伝統を引き継いでいけたらと思っています。

育友会活動の中に、尾道市子ども会育成連合協議会(通称市子連)が主催する大運動会や駅伝大会があります。児童数が減っている土堂小学校ですが、このような行事の参加も通して、他校との交流もしながら、児童の成長の一助になれるように頑張っていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



転入された先生から



6年2組担任 新井 章太郎

この度、三原市立南小学校から転任して参りました。新井章太郎です。

尾道といえば、尾道ラーメン、景色がきれいな尾道水道、坂をのんびり歩く猫。そのどれもが身近

にある土堂小学校で働くことができるとてもうれしく思っています。土堂小学校の児童の良さは、自分から元気にあいさつをすること。学ぶことに積極的でどんどん吸収していくところだと思います。これから、土堂小学校の子供たちと共に学び、成長していけるように精一杯頑張ってお参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



3年2組担任 田中 誉美

今年度から初任者として参りました田中誉美です。赴任当初から、伝統を受け継ぎ、ひたむきに学習に向かう子供たちの姿に感動しています。土堂小学校で明るく元気に、ぐんぐん成長していく子供たちが、より

仲間と共に楽しく学び、成長し続けることができる授業づくりができるよう、日々精進して参ります。

地域の皆様、保護者の皆様、先生方と連携を図り、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



教務事務支援員 川本 弥生

今年度から土堂小学校に勤務することになりました川本弥生です。主に職員室で印刷や配布物の整理などをします。また子供たちが安心して学校生活を送れるように校内の消毒も行っています。

子供たちと直接関わることはありませんが、明るく素直な土堂っ子たちと挨拶を交わしたり話をしたりすると心がポッと温くなる毎日です。

過ごしにくい時世ですが、子供たちが楽しく学校に通えるように尽力します。

どうぞよろしくお願いいたします。



非常勤講師 姫野 優子

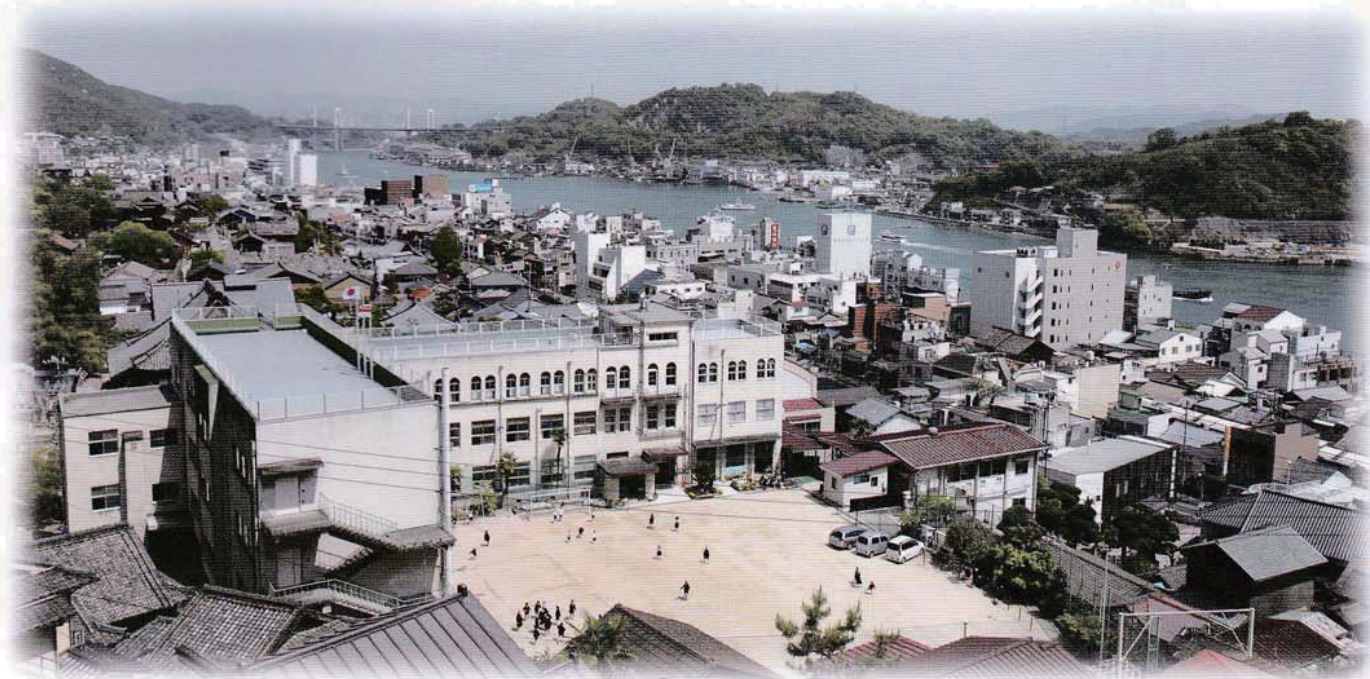
9月から土堂小学校に勤務させていただいております、非常勤講師の姫野優子です。

すみれの午後の担任をしています。

因島から、毎日因島大橋と新尾道大橋を渡って通勤しています。橋から見える海や尾道の風景の素晴らしさに毎日感動しています。

1年半ぶりに学校での仕事をしていますので、笑顔で「先生。」と呼んでくれる子供たちがとてもかわいくて、毎日が楽しいです。

土堂小学校の子供たちが、安心して楽しく学校生活を送れるように、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



尾道市立土堂小学校入学式



ペットショップのひと



パイロット



プログラマー



かんごしさん



がっこうのせんせい



ペットショップのひと



まんがが



せうりゅうがくし



ネイリスト



ペットショップやさん



サッカーせんしゅ



↑ちやうひこうし



おかしやさん



しょうせつか



アイドル



がっこうのせんせい



ケーキやさん



セブンイレブンのひと



ケーキかさん



ケーキやさん



1・2年



3・4年



5・6年





令和3年6月27日(日)



6年生 修学旅行 山口

令和3年10月28日



令和3年10月29日



土堂小学校 仮校舎

令和3年9月1日より
千光寺グランド仮設校舎に仮移転しました

1年1組



2年1組



4年1組



4年2組



6年1組



6年2組



保健室



第1期





3年1組



3年2組



5年1組



5年2組

2号棟



図書室



さくら学級・すみれ学級



家庭科室



音楽室



理科室

3号棟

児童会紹介

前期児童会



会長	執行委員
副会長	執行委員
副会長	執行委員

私は前期児童会会長だった[]です。

児童会活動を始めた当初は、あいさつが少なかったり、他学年と話す機会が少なかったりしていたけど、朝のあいさつ運動やじゃんけん列車のイベントを通して、あいさつや交流を増やすことができたと思います。

また、私は児童会活動を通して、協力することの大切さを学びました。児童会目標のしめ切りが迫っていた時、私一人ではなかなか目標を決めることができませんでした。そこで、児童会のみんなに「何か目標がある?」と聞いてみると、たくさん案を出してくれて、とても良い目標を作ることができました。この時私は、一人ではできないことでも、みんなと協力すればできることがふえるんだなと思いました。また、その目標に全校のみんなが協力してくれたから、学校をより良くできたと思います。これからは、後期児童会の取組に私も協力していきたいと思っています。

半年間、ありがとうございました。

後期児童会



会長	執行委員
副会長	執行委員
副会長	執行委員

ぼくは、後期児童会会長になった[]です。

ぼくの公約は「あいさつ広がる土堂っ子」です。

ぼくは、9月から校舎が変わって、以前よりあいさつが減ってしまったと感じていました。だから、この公約にすることで、またみんながあいさつをし合ったり、コロナウイルスの影響で少なくなってしまった他学年とのつながりができたりすると良いと思っています。

今は児童会のメンバーとあいさつができている人にインタビューをしたり、大縄跳び大会の企画をしたりしています。このような取組を通して、笑顔あふれる学校を創っていきたくと思っています。これからよろしくお願いします。

スポーツ活動

土堂小学校子ども会ソフトボールチーム

小学校の先生方のご理解とご協力のもと、西土堂町6-44の小学校の校庭をお借りして練習しています。ソフトボールの技術向上ももちろん大切ですが、子供たちの健全育成を第一に考え、地域・学校・家庭への感謝の気持ちを大切に、まずは大きな声で挨拶することからはじめています。

今シーズンは、昨シーズンに引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、ソフトボールを満足に練習することができない時期もありましたが、これまで培ってきた自力と日々の自主練習の結果、地区予選で勝ち抜き、尾道代表として広島県大会(8年ぶり?)に参加することができました。

広島県大会の初戦では、最後の最後で逆転され、土堂小学校子ども会ソフトボールチーム初の県大会一勝はなりませんでした。選手たちの成長を実感する一日となりました。

11月7日の6年生の引退と位置付けた大会では、各地域の予選を勝ち上がった16チームによるトーナメント戦が行われましたが、ベスト4という結果を残すことができました。負けたことに悔しい気持ちもあったかと思いますが、力を出し切った試合になったことと思います。



今シーズンは多くのことを5年生以下はもとより、保護者にも与えてくれた、素晴らしいシーズンになりました。6年生は、これからも、ソフトボールで学んだことを糧として、成長していってもらえたらと思います。5年生以下は、仲間で集まってソフトボールができる喜びを噛みしめながら、練習の一回一回、一球一球を集中して取り組んでいこうと思いますので、よろしくをお願いします。



土堂ミニバスケットボールクラブ

平素よりミニバスケットボールクラブ活動へのご協力を頂き誠に有難うございます。

新メンバーも加り今年度は11名で元気に活動しています。緊急事態宣言下では思うように活動は出来なかったものの、各自がコツコツと日々練習を積み重ね、秋季リーグ、秋季大会に出場しました。

子供たちそれぞれが懸命にボールを追いかけ、力を出し切る姿は毎回感動を与えてくれます。

運動を習慣化する事で基礎体力がつくのは勿論、ミニバスケットボールはチームワークや協調性、コミュニケーション力を身につける事ができ日々の生活でも大切な事を多く学べます。

随時部員も募集しておりますのでご興味のある方はお気軽に見学や体験でご参加下さいね!

スポーツを通じ子供たちの心身の健やかな成長を見守ってまいりますので今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



土堂サッカークラブ

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響や仮校舎への移動により、活動休止期間がありましたが、新1年生を迎え、総勢37名で感染症対策を行いながら西土堂町6-44の土堂小学校グラウンドにて練習をしています。

練習に励む子供たちは、仲間と思いきり運動できる喜びを全身で噛み締め、グラウンドには歓喜と笑顔が溢れています。

高学年の子供たちは1月の試合に向けて戦略を練り、チーム一丸となって練習しています。低学年の子供たちは基礎練習を軸に頑張っています。

例年行っていたサンフレッチェの試合観戦やカップ戦への参加はまだできておりませんが、初心に帰って「サッカーで遊ぼう」をモットーとし、部員・保護者・指導者みんなでサッカーを楽しみ、体力作り・友達作り・保護者間親睦・親子間親睦を目的として活動しています。

随時部員も募集しておりますので、練習見学にぜひお越し下さい。女子部員も大歓迎です。

いつもボランティアでご指導くださるコーチの方々、ご支援とご協力頂いております関係者、保護者の皆様に感謝申し上げますと共に、OBの意思を引き継ぎ、次に繋がる勝利を目標にチーム一丸となって頑張っていきます!



委員会活動報告

総務委員会

栗原 裕典



日頃より校長先生をはじめ先生方、保護者の皆様には総務委員会の活動に対して多大なるご協力を賜り誠にありがとうございます。
本年度より総務委員会委員長を務めさせていただいております、栗原裕典と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。
さて、本年度も通常通りの委員会活動が難しく、創立記念行事やバザーなど様々な行事の開催が叶いませんでした。
一方で子供たちの学校生活はというと、先生方をはじめ地域や保護者の皆様のサポートのもと、仮校舎で元気に学校生活を過ごしていることと思います。今後も新型コロナウイルスの状況を見極めながら、委員会活動実施の判断をし、子供たちのために精一杯取り組む所存です。今後の活動に際し、保護者の皆様にもご負担をお掛けしますが、ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

体育委員会

山本 圭介



昨年に続きまして体育委員会の委員長を務めさせていただいております、山本圭介と申します。当委員会では主な活動として町民運動会に始まり、親睦球技大会、オリエンテーリング等楽しんで体を動かせる行事を担当しております。本年度につきましてはコロナウイルスの影響で町民運動会および球技大会ともに開催できず、オリエンテーリングも開催が難しい状況ではありますが、無事開催された際には奮ってご参加いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

保健厚生委員会

吉田 雄太



昨年に続き、保健厚生委員会、委員長をさせていただきます吉田雄太と申します。よろしくお願いいたします。当委員会は例年では大きく分けて3つの事業を行っていきます。ペルマーク集計、環境整備奉仕、バザーです。昨年に続き本年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響でバザーの開催ができませんでした。いずれも自分達だけでは出来ることではありませんので、保護者の皆様のご理解ご協力を頂けたらと思います。今年度もご負担をおかけしますが何卒よろしくお願いいたします。

子ども生活委員会

吉原 寿希



子ども生活委員会委員長を務めさせていただきます、吉原寿希と申します。
当委員会では主に登校時の街頭指導を通じて通学時の声かけをしておりますが、本年度より千光寺への移動に伴い、改めて街頭指導の在り方などを考え直す状況になっております。
通学方法が変わり今までのような街頭指導にはできず、どのように活動を続けていくのか現在のところ結論を出せておりません。
ともあれ当委員会では子供たちの安心・安全を一番に、活動をしていきたいと思っておりますので、皆様のご支援ご協力をいただければありがたく存じます。
新型コロナウイルス感染症も今のところ落ち着きを見せておりますが、これから寒くなりますのでまだまだ予断を許さない状況です。皆様もお体には十分お気を付けいただき、健康にはご自愛ください。

文化委員会

加藤 雄大



昨年度より引き続き、本年度も文化委員会の委員長を務めさせていただきます、加藤雄大と申します。
例年文化委員会では、季節ごとの学校行事のサポートや、灯りまつりや盆踊りといった地域の行事のお手伝いをさせて頂いております。また、土堂文庫という保護者による書籍の読み回しも毎年継続して行っております。新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑みながらにはなるかと思っておりますが、引き続き精一杯取り組んで参ります。宜しくお願いいたします。

子ども会委員会

三木 直



子ども会委員長を務めさせていただいております6年2組三木です。
子ども会委員会では、例年、みなと祭参加者に飲み物と記念品の配布をして参りました。今年度は昨年参加できなかった児童も一緒に映像による参加ということでしたので、校長先生をはじめとする先生方のご協力をいただき、撮影の際に飲み物と記念品のノートを配布することができました。お世話になりました。
今年度も残念ながら球技大会、大運動会が中止となり、残すは駅伝大会のみとなりました。見通しは全く立っておりませんが、無事開催となりましたら、皆様、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

広報委員会

池田 憲泰



昨年度に続き広報委員会の委員長を務めます池田憲泰です。
広報委員会は例年では3回(学期毎)育友会会報誌を発行し、企業様に対し協賛広告のお願いをさせていただいております。本年も新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、会報誌の発刊は12月と3月の計2回となり、協賛広告を集めることもできないような状況となってしまいました。記事制作や写真撮影のお願いに対し、いつも気持ちよくご対応いただきました教職員及び実行委員の皆様には有難く厚く御礼申し上げます。そして、紙面の制作から印刷まで快くご対応いただきました紙誠株式会社の高東様、広報委員会の皆様のご理解とご協力に心より感謝致しております。これからも広報活動に対しご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

転出された先生からのメッセージ



宮本 佳宏 先生

「人生の宝物、土堂小学校に感謝！」

土堂小学校で過ごした3年間は、私の人生の宝物です。素敵なお子さんたち、教育への情熱に溢れる先生方との日々は、これからも決して色褪せることはありません。

毎日の通勤途中、電車の車窓から土堂の風景が目に飛び込んできます。すると、お世話になった地域の皆様、保護者の皆様の御姿を思い出し、楽しかった様々な行事が懐かしく感じられます。本当に素晴らしい3年間でした。

何と言って御礼の気持ちをお伝えすればよいか、適切な言葉が浮かびません。地域の皆様、保護者の皆様、土堂小学校の子供たちと先生方、土堂小学校の全ての関係者の皆様、誠にありがとうございました。



岡 明美 先生

土堂小学校の皆さん、お元気で活躍のことと思います。2学期から仮校舎に移転し、新しい学校生活には慣れましたか。私は、土堂小学校に4年間勤務し、たくさんの思い出ができました。モジュール、創立記念日、土堂っ子太鼓、朝掃除、研究会、学習発表会など、伝統のある行事や活動がたくさんありました。みんな協力して、一つ一つ創り上げていったことを懐かしく思い出します。国語科では「問い」をみつけて解決する学習をしたことも楽しかったです。大きな学びをさせていただいたことに感謝しています。保護者の皆様、地域の皆様、いつも暖かいご支援・ご協力ありがとうございました。これからも益々の皆さんのご健康とご活躍を願っています。また会えるのを楽しみにしています。



谷川 友弥 先生

土堂小学校に勤めた6年間は、自分にとってとても刺激のある6年間でした。

学校に来て一番最初に驚かされたのは、やはり土堂っ子太鼓でした。子供たちの気迫のこもった表情、息の合った演奏、全力の声、どれをとっても一級品であるその迫力に感動しました。また、はりのある声でのあいさつ、一生懸命に掃除に取り組む姿、真剣に自分の考えをノートに書いたり、発表したりする姿が今でも自分の記憶にしっかりと刻まれています。土堂小学校のみなさんが、自分のことを生き生きと表現しながら、先輩たちが受け継いできたがんばりに、新たな色を付け足してくれると期待しています。みなさんのことをずっと応援しています。がんばってください。

保護者の皆様・地域の皆様、大変お世話になりました。太鼓・地域での学習・行事の際には、たくさんのご協力をいただきました。多くの支えがあって、土堂小学校の教育活動が成り立っていました。本当にありがとうございました。土堂小学校で自分が学んだことを糧に、新しい場所で更に頑張っていきたいと思えます。かけがえのない6年間で本当にありがとうございました。



舩本(灰垣) 亜希子 先生

土堂小学校の皆様、お元気ですか。私は、新しい学校での生活に大分慣れてきました。慣れてきたからこそ、土堂小学校のことを懐かしく思う瞬間が多々あります。土堂っ子太鼓の力強い音、大きな挨拶の声、何事にも真剣に取り組む姿、みなさんの明るい笑顔、すべて昨日のことのように思い出されます。「小学校の先生」として初めて過ごした4年間で、土堂小学校で本当によかったと思えます。私にとって一生の宝物です。

在任中の4年間、保護者の皆様や地域の方々にはお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。



黒飛 美穂 先生

土堂小学校のみなさん、お元気でお過ごしでしょうか。きっと土堂小学校の校舎には、土堂っ子太鼓の音やモジュールの音読の音が響き渡り、運動場では、楽しく元気に遊ぶ声が聞こえていることでしょうか。昨年度は、我慢を強いられることが多く、いろいろなことを手探りで乗り越えてきたように思います。その中でも充実した学校生活を送ることができたのは、何事にも一生懸命頑張るみなさんとそんな土堂っ子を温かく見守り、協力して下さる保護者や地域の方々。困った時には、笑顔で支えて下さる教職員の方々のおかげです。ありがとうございました。そして、たくさんの思い出をありがとうございました。

最後になりましたが、土堂小学校の益々の発展と皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



岩本 章子 先生

風光明媚な小学校。それが土堂小学校です。こんな素敵な環境にある場所で学べる子供たちは、心身ともに豊かに育ち幸せだと思います。約3年半お世話になり、働くことへの感謝の気持ちは、何ものにも変えられません。毎朝70段の石段を上がりながら、子供たちから“おはようございます”の挨拶。掃除や太鼓の響きは、今日も一日がんばろうという気持ちにさせてくれました。少数制の担当、特別支援学級担任、新任の先生方の後補充等々という携わらせていただき本当に有難うございました。今後も、土堂小学校の伝統を引き継がれ、ますますの繁栄を祈っております。



岡田 陽子 さん

土堂小学校の皆さん、お元気ですか？

仮校舎移転に伴い8月中旬に栗原北学校給食共同調理場へ転勤になりました。今は離れた場所ですが、皆さんの笑顔や太鼓の響きを思い出しながら給食を作っています。栗原北学校給食共同調理場は食数が多いので、人参をハートにすることなどは困難ですが、時には旧校舎で食べた星やハートのハッピーキャロットが入った給食を思い出してくれたら嬉しいです。今後の皆さんの益々のご健勝とご多幸をお祈りしております。



No.193
R.3.12.17